

市長定例会見

2022年12月22日

今日お伝えしたいこと

1. **新型コロナウイルス感染症対策**
2. **新たな神戸市人材獲得戦略**
3. **犯罪被害者等支援の拡充**

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		金	土	日	月	火	水	木	累計
直近	12/16~12/22	12月16日	12月17日	12月18日	12月19日	12月20日	12月21日	12月22日	
	感染者数	1,714	1,614	1,740	1,295	566	2,437	2,085	11,451 (先週比 119%)
1週前	12/9~12/15	12月9日	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日	12月15日	
	感染者数	1,282	1,214	1,412	1,066	504	2,075	2,035	9,588 (先週比 146%)
2週前	12/2~12/8	12月2日	12月3日	12月4日	12月5日	12月6日	12月7日	12月8日	
	感染者数	980	825	881	657	384	1,505	1,351	6,583 (先週比 122%)

市内の医療提供体制と感染状況

現在、兵庫県は **フェーズⅣ** です。

12/21 時点

神戸市の 現在の状況

確保病床の使用率

73% (297/408床)

重症者用病床の使用率

62% (29/47床)

(うち、重症者 **15%** (7/47床))

新規感染者 週感染者数

(人口10万人あたり)

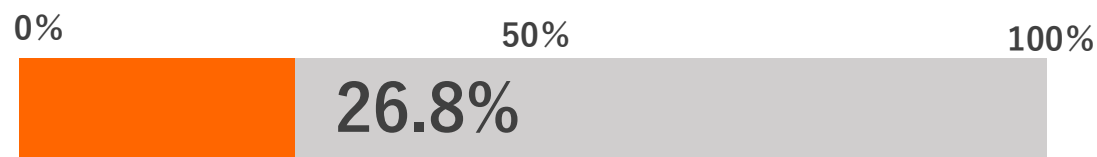
748.6人 (12/15~12/21)

ワクチン接種実績 (12/19 現在)

○オミクロン株対応ワクチン接種実績

接種人数 405,663人

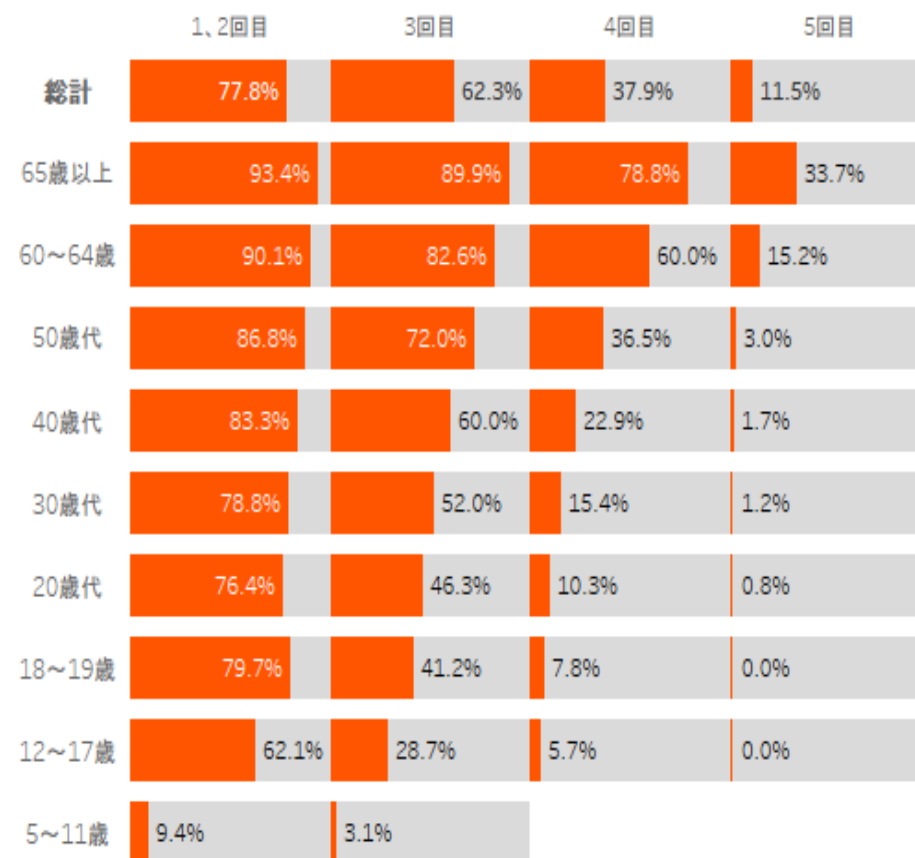
市人口 (1,513,030人中) に対する接種率



うち高齢者 (65歳以上・434,090人中) の接種人数

191,587人 (接種率 44.1%)

○1~5回目接種率



年末年始における医療提供体制（コロナ対応）

（12月29日～1月3日）

「外来」対応

合計 **157** 医療機関

（昨年度：143医療機関）

「入院」対応

合計 **31** 医療機関

（昨年度：27医療機関）

年末年始、コロナのことで
ご相談したいことがあれば
こちらにお電話を

新型コロナウイルス専用相談窓口

☎ 3 2 2 - 6 2 5 0

新たな神戸市人材獲得戦略

新たな神戸市人材獲得戦略（令和5年度～）

BE KOBE

経験者採用の拡大

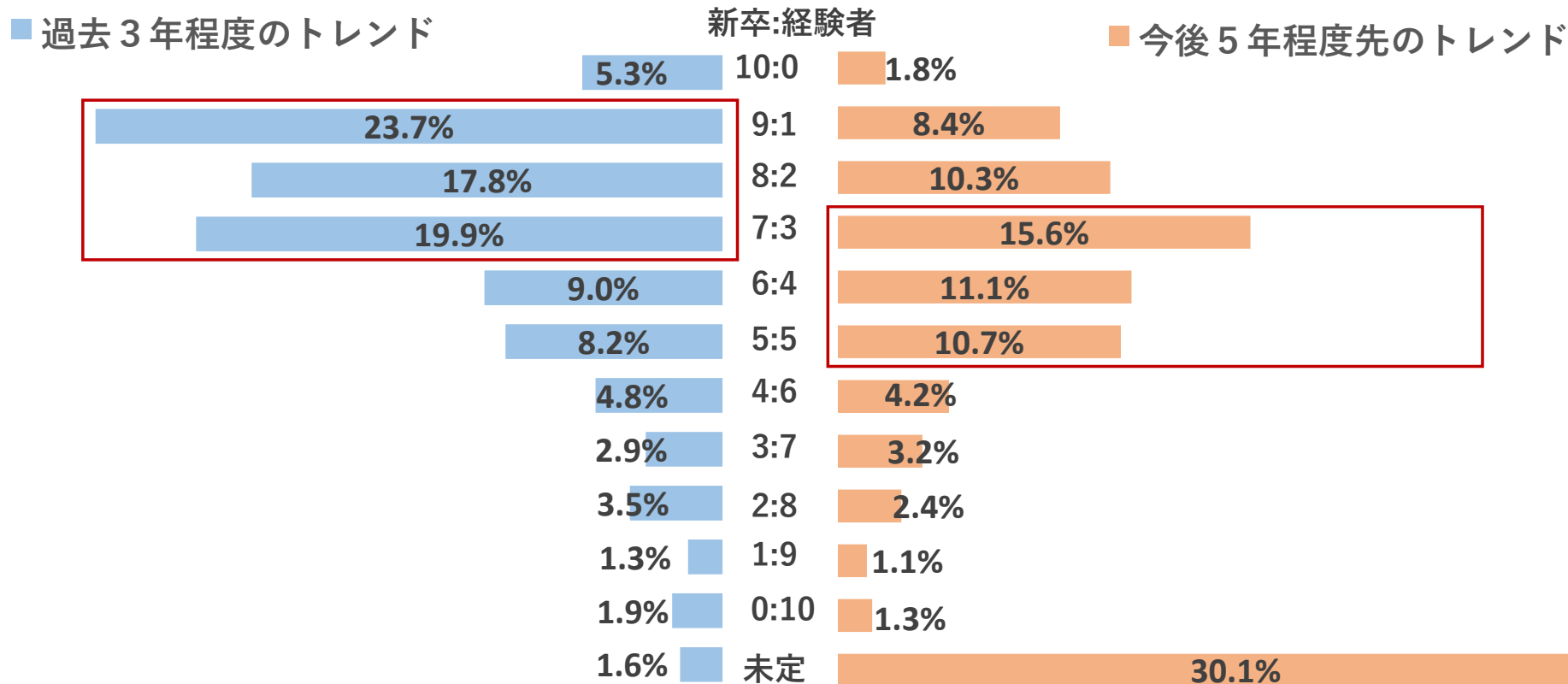
- ・ 採用枠の拡大
 - ① 年齢要件の緩和
 - ② 通年募集の実施
- ・ ジョブ型管理職採用の導入

公務の魅力発信

- ・ 付加価値を生むインターンシップの創設

民間企業における経験者採用のトレンド

BE KOBE



※経団連「採用と大学改革への期待に関するアンケート結果」（2022年1月18日）を基に経済産業省が作成

経験者採用の比率が増加傾向にある

経験者採用の拡大

BE KOBE

民間企業のトレンドを踏まえ新卒一括採用中心の採用方法から

新卒：経験者 ▶ **5：5**（75名：75名）へ

対象職員 一般行政職 約7,000名

一般行政職…総合事務・福祉・土木・建築・総合設備・農業・造園・総合科学
（消防、教員及び保健師等の資格免許職は除く）

実施時期 令和5年度実施試験より

より受けやすい経験者採用試験に向けて

BE KOBE

①年齢要件の緩和

28~39歳



25~39歳

第二新卒を含めた経験者採用枠

②通年募集の実施

政令市初

受付期間

年2回

(3月・7月中旬~8月中旬)

毎月受付

試験日程

年2回

(4月~6月・9月~11月)

年**4**回

新たな経験者採用枠の創設 ~ジョブ型管理職採用~ **BE KOBE**

特定領域における知識や経験を有する管理職人材の獲得を狙う

等級

課長級 もしくは 係長級

要件

民間企業等において、対象分野において
一定のマネジメント経験又は勤務経験がある

分野例

デジタル分野、法務分野、土木分野、建築分野 など

任期

定めなし

公務の魅力発信（付加価値を生むインターンシップの創設）**BE KOBE**

学生向け

○SDGs貢献型インターンシップ

SDGsに焦点をあてた就業体験、グループワーク（5日間）

○雇用型インターンシップ

3～4か月の就業体験 + 学びや成長に繋がるプログラム

経験者向け

○社会人1 dayインターンシップ

社会人版KOBEナビゲーターも新設

人材獲得を取り巻く社会情勢

○転職によるスキルアップ志向

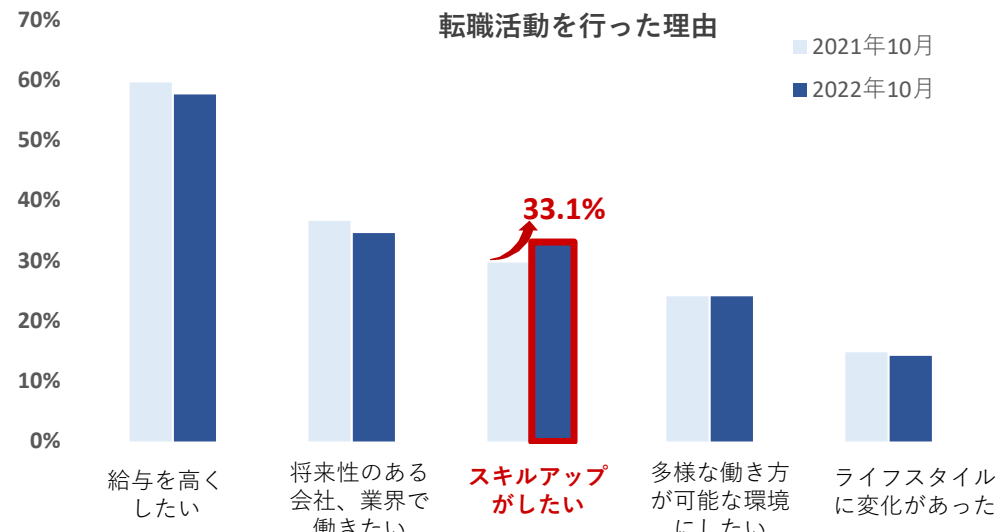
転職活動をしている3人に1人が
スキルアップを求めている

○人口減少社会への対応

神戸市が抱える様々な社会課題に
チャレンジできる多様な人材が必要

○社会貢献への意識の高まり

就職先企業に決めた理由は
「社会貢献度の高さ」が3年間トップ



※マイナビ「中途採用・転職活動の定点調査」（2021年10月、2022年10月）を基に作成

就職企業に決めた理由 TOP3

順位	2021年卒	2020年卒	2019年卒
1位	社会貢献度が高い 30.0%	社会貢献度が高い 29.4%	社会貢献度が高い 31.8%
2位	将来性がある 28.5%	給与・待遇が良い 27.0%	将来性がある 30.4%
3位	職場の雰囲気が良い 26.5%	将来性がある 26.0%	職場の雰囲気が良い 25.4%

※株式会社ディスコ「就活生の企業選びとSDGsに関する調査」（2020年8月）より抜粋

現在の社会情勢に対応するために

BE KOBE

新卒一括採用中心



採用方法の多様化

+

公務の魅力発信

〔 付加価値を生む
インターンシップの創設 〕



多様な **経験・スキル・専門性** を持つ
チャレンジできる人材の獲得を目指す

犯罪被害者等支援の拡充

犯罪被害者等支援の取り組み

BE KOBE

背景 <2つの被害>

犯罪による直接的被害

周囲の言動などによる精神的被害
(二次的被害)



神戸市犯罪被害者等支援条例

(平成25年4月施行)

- 途切れない日常生活支援を『市の責務』として明確化
- 犯罪被害者等のプライバシー保護規定を明確化

現行制度における課題

- 重傷病にあたらぬ性犯罪被害者は支援金や日常生活の支援対象に該当しない
(支援対象：「死亡」または1か月以上の療養を要する「重傷病」を負った被害者等)
- 犯罪被害者等の日常生活を取り戻すために「より手厚い」継続的支援が必要
- 緊急転居を要する被害者等の住居を確保するために支援強化が必要
- 裁判に係る交通費助成の申請期間と「実際の手続き」に要する期間のミスマッチ



一日も早く日常生活を取り戻すためにより被害者が使いやすい支援へ

さらなる支援の拡充

新規

○性犯罪被害支援金（強制わいせつ、強制性交等の性犯罪被害を対象）

<支給額> **15万円**（重傷病支援金と同額）

拡充

○日常生活支援強化（家事援助費の助成 / 教育関係費の助成 / 家賃の助成 など）

<助成額> 実費額 1 / 2 ▶ **実費額**

○緊急転居費の増額

<上限額> 18万円 ▶ **20万円**

○裁判手続に係る交通費助成の申請期限を延長

被害を知った日から2年又は犯罪被害の発生から7年 ▶ **裁判終結日から30日以内**

主な被害者等への支援

支援金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遺族支援金 ・ 重傷病支援金 ・ 性犯罪被害支援金 新規
日常生活の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家事援助費の助成 ・ 一時保育費の助成 拡充 ・ 被害者家庭のこどもに対する教育関係費の助成 ・ 就労準備金の助成 ・ 住居復旧及び防犯対策費の助成 ・ 裁判手続に係る交通費の助成 ・ 配食サービス費の助成 ・ 一時避難に係る費用の助成 ・ 奨学金の返還支援
住宅の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急転居費用の助成 ・ 転居後の家賃助成 拡充 ・ 市営住宅の一時入居、優先入居
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合相談窓口の設置 ・ 臨床心理士等による心理相談 ・ 未解決事件の情報収集活動の実施 ・ 区役所窓口における行政手続きのワンストップ対応

犯罪被害に対して関係者と連携し

被害者の心に寄り添う支援を行ってまいります



犯罪被害全般に関する相談は
公益社団法人ひょうご被害者支援センターまでご連絡ください



078-367-7833